

故竹中勝男先生著作目録

故 竹中勝男博士著作目録

小 倉 襄 二 編

《著 書》

發表年月

著 作 名

發 行 所

一九三一(昭六)九月 「現代の基督教と社会問題及社会事業」竹内愛二共著

日本組合基督教社会社会部

一九三三(昭八)五月 「社会主義と基督教経済倫理の諸問題」

警醒社

一九三七(昭十二)二月 「福音の社会的行者」

日本組合基督教社会社会部

一九四〇(昭十五)十二月 「日本基督教社会事業史」

中央社会事業協会社会社会事業研究所

一九四四(昭十九)十一月 「厚生研究」 編著

東洋経済新報社

一九四九(昭二四)十一月 「街娼—その実態と手記」 住谷悦治共著

有恒社

一九五〇(昭二五)一月 「社会福祉研究」

関書院

一九五四(昭二九)三月 「社会保障」

朝日新聞社

《訳 書》

一九二六(大十五)十月 「基督教と社会科学」

厚生関書店

(Charles, A. Ellwood, Christianity and Social Science)

「無産者への福音」

新生堂

一九二七(昭二)十月 「キリスト教社会愛史」 賀川豊彦共訳

新生堂

(F. Herbert Stead, Proletarian Gospel of Galilee)

一九三〇(昭五)五月 「F. Herbert Stead, The Story of social Christianity」

新潮社

「F. Herbert Stead, The Story of social Christianity」

發表年月

論 文 標 題

發 表 誌

卷 号

備 考

一九二八(昭三)	十一月	「近世に於ける基督教応用の問題」	基督教研究	六卷一号	同志社大学神学科
一九二九(昭四)	七月	「資本主義経済組織の倫理的批判」	基督教研究	六卷三号	基督教研究会
一九三〇(昭五)	三月	「都市伝道に関する参考資料」	基督教研究	七卷二号・三号	
一九三〇(昭五)	十月	「経済史観の社会学的一考察」	基督教研究	八卷一号	
一九三一(昭六)	四月	「現代社会事業と基督教」	基督教研究	八卷三号	
一九三一(昭六)	五月	「浮浪人の心理学的一考察」	社会事業研究	十九卷五号	大阪社会事業聯盟
一九三二(昭七)	十月	「プロテスタントの倫理と資本主義の『精神』との関係」	基督教研究	十卷一・二号	
一九三三(昭八)	一月	「社会事業専攻の学生指導の困難と苦心」	社会事業	十六卷十号	中央社会事業協会
一九三三(昭八)	十月	「社会事業に於ける社会的不調整の意義」	共 栄	九卷十号	社会事業研究所
一九三三(昭八)	十一月・十二月	「社会科学と社会事業の技術」(上・下)	社会事業研究	二十一卷十一・十二号	福岡県社会事業協会
一九三四(昭九)	四月	「社会進化和社会事業」	社会事業研究	二十二卷四号	
一九三四(昭九)	十月	「社会事業概念構成の基準に関する一研究」	基督教研究	十二卷一号	
一九三四(昭九)	十二月	「社会事業学校の日標と基準」	社会事業研究	二十二卷十二号	
一九三五(昭十)	一月	「社会事業学校の目標と基準」	社会事業	十八卷十号	大原社会問題研究所
一九三五(昭十)	一月	「近世社会事業思想の一展望」	大原社会問題研究所雑誌	二卷一号	
一九三五(昭十)	五月	「基督教の社会学と社会事業」	社会事業	十九卷二号	
一九三五(昭十)	七月	「社会事業雑誌の性質と職能」	社会事業研究	十八卷七号	
一九三五(昭十)	十月	「近世社会的基督教の起源に関する研究」	基督教研究	十三卷一・二号	
一九三六(昭十一)	一月	「英国基督教社会主義について」	社会事業	十九卷十号	
一九三六(昭十一)	一月	「社会事業技術の内容と特異性」	社会事業		
一九三六(昭十一)	一月	「都市の共同社会関係」	共 栄		
一九三六(昭十一)	一月	「要保護少年を中心として」	社会事業		
一九三七(昭十二)	二月	「最近我国の社会事業」	社会事業		

故竹中勝男先生著作目録

故竹中勝男先生著作目録

発表年月

論文 標題

発表誌

巻 号

備 考

一九三七(昭十二)	四月	「社会事業の歴史的研究について」	社会事業研究			
一九三七(昭十二)	七月	「社会事業の貧困と貧困の認識」	共 栄			
一九三七(昭十二)	八月	「社会事業の対象としての貧困の性質並に限界」	社会事業研究			
一九三七(昭十二)	十月	「本邦近世社会事業の先駆者としての宣教医」	基督教研究			十五卷一・二号
一九三七(昭十二)	十一月	「社会事業の研究と学生への希望」	社会事業			
一九三八(昭十三)		「『社会事業』という名称」	社会事業研究			二十六卷十二号
一九三九(昭十四)	一月	「明治中期の社会思想と基督教の交渉」	基督教研究			十六卷二号
一九三九(昭十四)	一月	「社会事業に於ける科学性」	社会事業			二十二卷十号
一九三九(昭十四)	一月	「社会事業の科学性」	北海道社会事業			八十五号
一九三九(昭十四)		「長期戦下に於ける保健問題の一考察」	社会事業研究			二十六卷六号
一九三九(昭十四)		「社会事業の公営化と私設社会事業への新課題」	社会事業研究			二十七卷十一号
一九三九(昭十四)		「老人の立つ社会的地盤」	養老事業			十五号
一九四〇(昭十五)	四月	「本邦社会事業の再検討」	社会事業			二十四卷四号
一九四〇(昭十五)	六月	「社会事業関係諸大会についての覚書」	社会事業研究			二十八卷六号
一九四〇(昭十五)	七月	「セトルメントの起源について」	基督教研究			十七卷三四号
一九四〇(昭十五)	七月	「近世日本社会事業史に於ける山室軍平の足跡」	社会事業			二十四卷七号
一九四〇(昭十五)	十一月	「大会の社会事業指導理念に関する再検討」	社会事業			二十四卷十二号
一九四〇(昭十五)	十二月	「社会事業再組織の示標と理論の関係」	社会事業研究			二十八卷十二号
一九四一(昭十六)	一月	「厚生事業の世界観の基礎」	基督教研究			十八卷二号
一九四一(昭十六)	九月	「厚生事業に於ける人とその養成の問題」	社会事業			二十五卷九号
一九四二(昭十七)	七月	「社会事業に於ける『厚生』の問題」	厚生学年報			二十七卷五号
一九四三(昭十八)	五月	「厚生の要保護性の問題」	厚生問題			二十七卷五号
一九四四(昭十九)	十二月	「厚生事業の日本の展開」	厚生問題			二十八卷十号

北海道社会事業協会

(社会事業改題)

発表年月

論文 標題

発表誌

巻 号

備 考

一九四七(昭二二) 二・三

「社会事業教育に就て」

社会事業

三十卷二・三号

一九四八(昭二三)

「福祉の社会理論」

人文学

一 輯

同志社大学人文学会

一九五〇(昭二五) 八月

「社会保障の本質」

医療社会事業

一卷四・五号

愛知県医療社会事業協会

一九五一(昭二六) 一月

「社会崩壊の研究における問題」

人文学

第四輯

「社会福祉研究

一九五一(昭二六) 十二月

「社会福祉事業と地域社会」

社会事業別冊

第一集」

「社会福祉研究

一九五二(昭二七) 五月

「講和後の国民生活と社会事業対象の問題」

社会事業増刊

第二集」

「大阪社会福祉

〃 (〃) 五月

「社会福祉事業の本質」

研究」

第一卷第五号

第一卷第六号

〃 (〃) 六月

「社会福祉と破防法」

〃

第一卷第九・十

合併号

〃 (〃) 九月

「総選挙と社会事業従事者」

〃

第一卷九・十合

併号

一九五三(昭二八) 二月

「社会保障と政治の選択」

〃

第二卷第二号

一九五三(昭二八) 三月

「社会事業の基本的性格」

人文学

第十一輯

一九五五(昭三〇) 一月

「社会保障は前進したか」

京都の社会福祉

附記―竹中勝男先生の著作目録としては、私が先生の急逝の直後に整理して雑誌「社会事業」昭和三十四年四月、四十二卷四号、全国福祉協議会発行に掲載したものがある。先生の追悼記念論集のために完全に完成を期し、とくに若干の先生の社会事業理論の展開をあとづける問題を附したいと希っていたが、資料整備の不充分もあって、今回も果しえなかった。先生の著作活動は多彩であり、その整理にはなお相当の日時が必要である。この著作目録もすべて当時の発刊物自体によって確認できず、たとえば社会事業年鑑、労働年鑑などの文献目録よりの抜萃による外ないものも多かった。しかし主要な著作は一応あつめたと考える、なお脱漏もあると思うので関係者の方々の叱正をおねがいしたいと思う。他日にさらに著作目録の完全と先生の理論形成の系譜を解明したいと考えている。

故 竹中勝男先生著作目録